



安倍政権が年金を  
**7兆円大削減**

共産党は提案します

# 減らない年金

年金を減らし続ける仕組み「マクロ経済スライド」で、国民の年金は7兆円も減ると安倍首相がハッキリ認めました。年金を減らし続けるか、安心の年金をつくるか——参院選の大争点です。

自民・公明

基礎年金を月**2万円**削る マクロ経済スライド

年金サギじゃないか!

厚労省は、2040年時点で、本来約25兆円あるはずの給付を18兆円に抑制すると試算。いまでも低い基礎年金月6.5万円が2万円も減らされてしまいます。

65歳になったときに受けとる基礎年金の試算

現在	月 <b>6.5万円</b>
いま55歳の人	月 <b>5.9万円</b>
いま45歳の人	月 <b>5.1万円</b>
いま35歳の人	月 <b>4.5万円</b>

厚生・共済年金も同じ額が減らされる

Boo Boo

2000万円貯めるより  
選挙でチェンジ!

共産党

**1兆円の新財源**  
高額所得者の優遇たす

保険料を据え置く上限を、健康保険と同じ年収2千万にまで引き上げ、保険料収入をふやして、1兆円規模の財源をつくります。

**200兆円の積立金**  
計画的にとりくずす

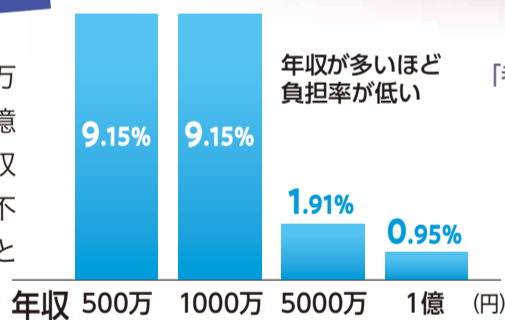
日本の年金積立金は約200兆円で、給付費4年分にもあたります。しかし、ヨーロッパでは1.5カ月や2カ月程度があたりまえ。異常なためこみはやめ、給付のために使います。

現役世代の**賃上げ、正社員化**  
で保険料収入ふやす

支え手である現役世代を豊かにし、年金財政を安定させます。

## 大金持ち優遇の保険料

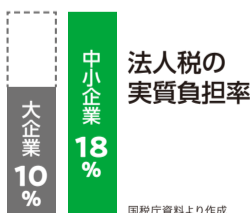
いまの年金保険料は、年収1千万円を上限に据え置きに。年収1億円の人への保険料負担率は、年収500万円の10分の1です。この不公平をたださず、年金を減らすとは許せません。



## 共産党の財源プラン 「消費税に頼らない別の道」

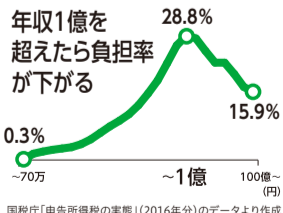
大企業に、中小企業なみの法人課税

**4兆円**



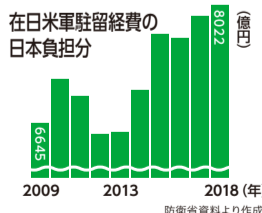
大株主優遇ただし、所得税の最高税率上げる

**3.1兆円**



米軍への「思いやり予算」などを廃止

**0.4兆円**



新財源 **7.5兆円**

消費税10%は中止する

## 8時間働けばふつうに暮らせる社会に

- 最低賃金を時給1500円へ、いまずどこでも1000円に  
中小企業への賃上げ支援1000倍化 **0.7兆円**
- 残業上限を週15時間、月45時間に etc.

## くらしを支える安心の社会保障に

- 低年金者に年6万円を一律でうわのせ **0.7兆円**
- 国保料(税)大幅値下げ **1兆円** etc.

## お金の心配なく学び、子育てできる社会を

- 大学・専門学校の授業料を半額に **1.3兆円**
- 学校給食を無料に **0.45兆円**
- 認可保育園を30万人分ふやす **0.3兆円** etc.

大企業や富裕層はわが世の春、ふつうの国民は明日に希望が見えない **安倍政治、もうチェンジしましょう**